

令和元年度第5回看護研究倫理委員会議事要旨

日 時 令和元年11月18日(月) 16時30分～18時15分
場 所 看護学科棟1階 N102室
出席者 ■若崎委員長 ■小笹委員 ■福岡委員 □高田委員 ■大矢委員
■藤谷委員 □飯塚委員 ■安藤委員 ■三代委員 ■阿食委員
(■が出席, □が欠席を表す)

委員以外の出席者 申請者(宮本講師, 坂根院生, 三代院生)

- 本委員会は, 本学医学部看護研究倫理委員会規則第5条の規定に基づく5名以上の出席を得て成立した。
- 平成31年9月開催の令和元年度第4回看護研究倫理委員会議事要旨を了承した。
- 新任委員の藤谷委員について, 紹介があった。

議事

1. 看護研究申請書の審査について

(1) 課題名: ベッド上動作の定量化による離床行動識別の試み

・・・・・・・・資料1

若崎委員長から, 資料1のとおり宮本講師より申請があったので審議願いたい旨の説明があった。

続いて申請者の宮本講師から研究の概要等についての説明及び各委員から質疑等があった。

引き続いて審議の結果, 委員会で指摘のあった事項について修正することとし, 本件申請について承認することとした。

(2) 課題名: 高齢者の自律的な服薬自己管理状況を査定する服薬アドヒアランス評価ツールの信頼性・妥当性の検証

・・・・・・・・資料2

若崎委員長から, 資料2のとおり坂根院生より申請があったので審議願いたい旨の説明があった。

続いて申請者の坂根院生から研究の概要等についての説明及び各委員から質疑等があった。

引き続いて審議の結果, 委員会で指摘のあった事項について修正することとし, 本件申請について承認することとした。

(3) 課題名: 新生児病棟から一般病棟へ転棟した患児に対する母親の愛着と その関連要因

・・・・・・・・資料3

若崎委員長から、資料3のとおり三代院生より申請があったので審議願いたい旨の説明があった。

続いて申請者の三代院生から研究の概要等についての説明及び各委員から質疑等があった。

引き続いて審議の結果、委員会で指摘のあった事項について修正することとし、本件申請について承認することとした。

2. 報告事項

○審査結果について

- 1) 申請者：医学系研究科看護学専攻 院生 高田 瑞貴
課題名：内科外来看護師のトランスジェンダーの患者の受診に関する看護実践とその関連要因
審査結果：承認（令和元年9月24日付け）
- 2) 申請者：医学系研究科看護学専攻 院生 三代 侑佳
課題名：NICU/GCU から一般病棟へ転棟した患児に対する母親の愛着の変化と関連要因
審査結果：保留（令和元年9月24日付け）
- 3) 申請者：看護部 看護師（臨床看護学講座 助教） 佐藤 亜美
課題名：クリティカルケア看護師の終末期にある患者家族の予期悲嘆への対応
審査結果：承認（令和元年9月24日付け）

○審査結果について（迅速審査）

- 1) 申請者：基礎看護学講座 准教授 福間 美紀
課題名：在宅で清潔間欠的自己導尿を行っている患者の排尿管理および困りごとと看護師による支援状況との関連
審査結果：承認（令和元年11月5日付け）
- 2) 申請者：医学系研究科看護学専攻 院生 飯塚 紘子
課題名：初発肺がん患者が就労と薬物療法の両立を継続するうえでの困難と対応
審査結果：承認（令和元年11月5日付け）

3. その他

若崎委員長から、「島根大学医学部看護研究倫理委員会業務手順書」につい

て、見直しを考えており、その案を席上配布していること及び次回の委員会で、審議いただく予定であるので、意見等があれば、お知らせいただきたい旨、発言があった。